

この評価ソフトは、改正省エネ基準の経過措置が終わる2015年3月までの期間限定で使用できます。

CASBEE 新築[簡易版]

評価結果

使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版)2010年補遺版Ver.2 (BPI/BEI対応) 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2010bpi&bei(v.2.11)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	月島倉庫 海老名倉庫建替計画	階数	地上3F
建設地	海老名市上河内字河内町18,19	構造	S造
用途地域	指定なし、市街化調整区域	平均居住人員	80 人
気候区分		年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	事務所、工場、	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年12月 予定	評価の実施日	2015年1月30日
敷地面積	9,692 m ²	作成者	戸田建設株式会社
建築面積	4,837 m ²	確認日	2015年1月30日
延床面積	9,318 m ²	確認者	戸田建設株式会社



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.5

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
建設 修繕・更新・解体 運用 オンサイト オフサイト

参照値: 100%
 建築物の取組み: 89%
 上記+ 以外の: 89%
 上記+: 89%

(kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです(kg-CO₂/年・m²)

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 3.3

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.7

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.5

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.8

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.4

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.7

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
営業倉庫として、床面積を最大限確保する計画とし、外壁及び床の強度確保、外壁・屋根の防水性能等、倉庫としての基本性能を確保する計画としている。	0	
Q1 室内環境 建築基準法規制対象外となるF をほぼ全面的に採用し、室内環境配慮に寄与した計画としている。	Q2 サービス性能 内外装計画において、埃・汚れに配慮した計画とし、建物竣工後の運用時における維持管理に対し充実した取組を行っている。	Q3 室外環境(敷地内) 緑化率20%以上の確保。道路沿いに緑地を設け、室外環境に配慮した計画としている。
LR1 エネルギー 空冷ヒートポンプ空調、電気温水器による個別給湯方式、又、Hi蛍光灯・LED照明など高効率照明を採用と省エネルギー機器を積極的な採用計画としている。	LR2 資源・マテリアル 節水器具を積極的に採用し非再生性資源の使用削減、水資源の低減及び保護に配慮した計画としている。	LR3 敷地外環境 自動車駐車場、外来者数を勘案した台数のスペースを適切に設置し、周囲の交通負荷抑制に配慮した計画としている。

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
Q: Quality (建築物の環境品質), **L:** Load (建築物の環境負荷), **LR:** Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), **BEE:** Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される